

作成日 2023 年 12 月 11 日
(最終更新日 2024 年 1 月 25 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：脳腫瘍放射線治療計画におけるターゲット決定画像による線量分布の比較

1. 研究の対象

2016 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日までの間に、11C-メチオニン PET と放射線治療を施行した再発脳腫瘍の方。

2. 研究期間

2021 年 9 月 9 日～2024 年 12 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2021 年 9 月 9 日

提供開始(予定)日：無し

4. 研究目的

脳腫瘍の放射線治療計画には、造影 MRI の所見をもとに行うことが多く、国内外の学会でも推奨されている。一方、造影 MRI の所見が脳腫瘍の範囲をどの程度正確に再現できているかということは未だに議論余地があり、細胞のアミノ酸代謝を反映させた 11C-メチオニン PET の分布に乖離があることも報告されている。本研究では、MRI をもとに作成した線量分布と 11C-メチオニン PET をもとに作成した線量分布を比較し、どの程度の一致や乖離が生じるのか明らかにする。それぞれの治療計画でターゲットの一致率、全脳とそれぞれのターゲットの線量分布を比較することで、効率的な放射線治療計画作成の基礎的なデータの構築を目指す。

5. 研究方法

それぞれの治療計画でターゲットの一致率、全脳とそれぞれのターゲットの線量分布を比較することで、効率的な放射線治療計画作成の基礎的なデータの構築を目指す。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテ上に保存されている MRI やメチオニン PET を使用する。新規にデータを取得する必要はなく、本研究はすでに治療の終了した患者さんに対する調査研究であるため、本研究による効果、副作用などはない。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

本学単独研究

1 0. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究の利害関係については、現在のところありません。

1 1. 本研究への参加を希望されない場合

（記載例）患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

1 2. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：筑波大学附属病院
陽子医学利用研究センター

担当者の所属・氏名：筑波大学附属病院放射線腫瘍科 新津光、水本斉志

住所：茨城県つくば市天久保 2-1-1

連絡先：029-853-7100（平日 9:00～5:30）

当院の研究責任者：筑波大学附属病院放射線腫瘍科 櫻井英幸